

会員の懇親

「節分ウオーク」

数年前から会員の懇親活動として4月にお花見ウオークを開催しているが、今回それに先立ち、寛永寺・浅草寺・築地本願寺・増上寺を巡る東京都歩け協会主催の「節分ウオーク」に参加した。メンバーは半田・五十嵐(6回)・榎本(7)・村田(10)・結城(11)・佐々木(13)・村松(15)の7人、全員還暦を過ぎたおじさん達。

小春日和の2月3日(日)9時、JR上野駅公園口広場に集まったウォーカーは約700人。協会役員の掛け声で入念なストレッチの後、地図を片手に9時20分スタート。

国立博物館うらの「寛永寺」・五大將軍徳川綱吉公の勅額門を拝観し、東京芸大の重厚な建物を左手に見ながら言問通りを40分・約3kmで「浅草寺」に。

混雑した拝観客を避け少し離れた所から拝礼、雷門から江戸通りを南下、駒形では「泥鰌鍋で一杯」と想いつつ浅草橋から、11時に明治座へ。道路沿いの小公園で持ち寄りの果物・菓子をつまみ10分ほど小休止。ここまで約8km、何時もは里山歩きが多いが、新しいビルが立ち並び綺麗になった東京の町並みを見ながらのウオークも飽きる事がない。

新大橋通りを水天宮・八丁堀を越え「築地本願寺」に、関東大震災で崩壊し昭和9年に古代インド様式で再建されたとか、大きな葬儀にしか来る事はないが、今日は人気も少なくゆっくり拝観。

「築地市場」の場外食堂にあふれる人込みを掻き分けるように進み「浜離宮」へ、この先竹芝通りに入ればすぐ突き当りが増上寺だ。

徳川家の菩提寺「増上寺」をゆっくり拝観したいところだが、栃東関や芸能人が節分の豆まき中、大勢の人ばかりで拝殿にも進めず遠くから拝礼し、記念写真を取り終了した。

12時30分増上寺に到着、3時間10分・14kmのウォーキングでした。

昼食を兼ねた打ち上げを貿易センタービル地下の中華「謝明殿」で、ビール・焼酎・老酒など心地よく酔い14時30分散散した。

気の置けない仲間との健康で愉快な一日でした。

五十嵐(6)記



増上寺にて

次回お花見ウオークは4月1日(日)の予定です。大勢の会員の参加を待ちます。